

科目名称	映画を通して学ぶ英語				ビジネス・キャリア	()	オフィス情報	()
英文科目名称	English Through Movies				グローバル・	(○)	医療事務・医療秘書	()
科目コード	590112	授業形態	演習	単位数	2	コミュニケーション	()	
教員氏名	海野 るみ		年次配当	2年次	前期	ホテル・観光	()	大学編入 ()
実務経験教員担当	(有)・無		アクティブラーニング			(有)・無		
授業概要 及び授業方法	<p>外国語で上映・放映される映画や映像は、新しい語彙や表現を学ぶコンテンツの宝庫です。英語の学習でもこれを活用しない手はありません！</p> <p>さて、この授業ではそのコンテンツの宝庫の映画を主な材料にして英語の語彙や表現を学びます。それだけに止まらず、映画の舞台となる社会や時代の状況や、映画のテーマとその背景についても深く学びます。</p> <p>授業では、まず映画を通して英語を学ぶ方法をstep-by-stepで学びます。そこでは学習のための映画の観方、使える表現の学び方、さらに社会や時代背景を深く学ぶための情報収集の方法などを習得します。こうして「学び方を学ぶ」ことで、外国語の映画を観ながら言語や社会背景を学ぶ姿勢が身につく、授業を終えた後の映画鑑賞がこれまで以上に面白くなるはずです。</p> <p>授業の最後には、皆さん自身が仲間たちと一緒に、自分たちが選んだ映画を通して学ぶ英語を紹介する機会を設けています。また字幕翻訳やアテレコにもチャレンジする機会も予定しています。</p>							
関連する科目	リスニング&スピーキングI, 英語ライティング, 英語I~IV				卒業認定(学習成果)との関連		①,②,④,⑥	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Introduction: 映画を通して英語を学ぶ方法 (*初回授業でシラバスや授業ルールを詳しく説明します) 2. Comedy Film (1): 映画の内容を理解しよう 3. Comedy Film (2): 使える表現を学んで使ってみよう 4. Comedy Film (3): 映画の背景や舞台となる社会について話し合おう 5. English Literature and Film (1): 文学作品を基にした映画を観て内容を理解しよう 6. English Literature and Film (2): 表現を学んで味わってみよう 7. English Literature and Film (3): 映画の背景や舞台となる社会、文学作品について話し合おう 8. Mid-term discussion: What have I learned from films? 9. Film based on a real story (1): 作品の背景を調べて映画の内容を深く理解しよう 10. Film based on a real story (2): 登場人物の気持ちを考えながらことばや表現を深く学ぼう 11. Try a documentary film (1): 語彙や表現を学ぼう 12. Try a documentary film (2): 映画の背景や課題について話し合おう 13. Group work (1): グループで選んだ映画についての発表準備 14. Group work (2): グループで選んだ映画についての発表準備 15. Group work (3): Presentation Day 							
授業時間外の 学 習	<p>映画ごとに課題を提出することになります。またMid-termに短いレポートを、最後にレポートの提出を課します。そのため、授業時間外には週3~4時間程度の学習時間が必要となります。特に2~3週間に2時間程度、映画を観る時間の確保が必要となると考えてください。課題は少人数のグループで取り組めるようにしますので、お互いに助け合いながら楽しく学習してください。また、課題とは別に毎日10分程度、授業で学んだ表現を声に出してみる時間を作って練習してください。</p>							
授 業 の 到 達 目 標	<p>この授業での到達目標は、以下の四つです。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 幾つかの日常的な英語表現を使えるようになる (2) 様々な地域で使われる英語を聞き取り理解できるようになる (3) 国際語として使われる英語の多様性を理解する (4) 映画の背景となる国や地域、社会的な問題点や世界が直面する課題を深く理解できるようになる 							
課題に対する フィードバック	授業内外に関わらず、受講生のアクションやリアクションに対しては、必ずフィードバックします。UNIPAを活用する予定です(初回授業時に説明します)。				評価方法・基準		Assignments (by film): 30% in total, Mid-term report: 10%, Final report: 20%, Group presentation: 20%, and, Class participation and contribution: 20%	
テ キ ス ト	指定しません。必要なレジュメ、文献・資料等は授業時に配布します。							
参 考 書	指定しません。参考になる映画、文献、資料等は授業時にレジュメに記載し紹介します。							
備 考	UNIPAを授業用ポータルサイトとして活用する予定です。週1回以上は、必ずチェックするようにしてください(特に授業の前日等)。							